

叙勲の受章

おめでとうございませす

春の叙勲および危険業務従事者叙勲が内閣府から発表されました。受章の榮譽を受けられた方を紹介します。



◆瑞宝小綬章

横山孝一さん

元 県西総合病院長

(81歳・鎌田地区)

横山さんは、千葉大学医学部第一外科を経て、昭和47年4月に県西総合病院外科医長に就任。昭和55年に同院副院長

長を経て、平成4年から病院長として退職される平成17年3月までの期間、県西地区の地域医療の向上発展に尽力されました。

同氏は、「地域の中核病院として信頼され、安心して受診できる病院を目指して、努力してきました。このような榮譽を賜りましたのは、病院職員の皆様並びに地域の方々をはじめ、多くの皆様のご支援ご理解の賜と感謝しております。今後も地域発展のために努力してまいります」と受章の喜びを話していました。



◆瑞宝単光章

上野芳男さん

元 桜川市消防団副団長

(65歳・岩瀬地区)

上野さんは、昭和46年9月に岩瀬町消防団に入団以来、班長、部長、分団長、本部員を歴任。桜川市消防団となつ

てからも本部員、副団長として、通算41年8か月の長きにわたり、消防業務に精励し、地域の防災・安全に尽力されました。

同氏は、「この度の受章は、消防関係者各位並びに地域の皆様方のご指導、ご支援と家族の協力の賜と心から感謝しております。今後は、健康に留意するとともに、今までの世話になった方々や、地域の皆様のために、陰ながら微力をつくしてまいりたいと思います」と受章の喜びを話していました。



◆瑞宝単光章

鈴木眞純さん

元 百里基地3等空尉

(61歳・真壁町下小幡地区)

鈴木さんは、昭和48年に航空自衛隊熊谷基地に入隊後、第37警戒群(岩手県山田町)、第56警戒群(沖縄県糸満市)、

百里基地、自衛隊茨城地方連絡部、百里基地勤務を歴任。平成21年に退官するまで、36年間にわたり、自衛隊員として、国防に貢献されました。

同氏は、「微力ではありましたが、国を守るという仕事に携われたことを誇りに思っております。現在は、積み重ねてきた経験を活かして、桜川市自衛官募集相談員として活動しています。引き続き相談員として、地域に貢献してまいりたいと思います」と受章の喜びを話していました。

◆瑞宝双光章

荒井幸子さん

元 さつき荘看護主任

(67歳・堤上地区)

荒井さんは、昭和47年に特別養護老人ホーム「さつき荘」の開設と同時に看護師として入所。以来看護主任を経て、平成24年7月に退職するまで約40年間にわたり、高齢者看護に貢献されました。

同氏は、「長年、高齢者看護の職に従事できたのは、職場のスタッフに恵まれましたことや、家族の理解と協力を得られたことと考えております。このようなすばらしい章をいただき、皆様に感謝しております。この章を励みとして、引き続き高齢者看護に協力してまいりたいと思います」と受章の喜びを話していました。

